

緊急事態宣言の解除を前提に

10月からさくらカフェ利用



9月後半、コロナ感染者数は減少傾向にあるものの、厚労省の専門家会合などでは、冬に向けて第6波が拡大する可能性も指摘されています。まだまだ油断は禁物です。10月の営業について「さくら茶屋」では、緊急事態宣言の解除を前提に「さくらカフェ」での飲食を再開していきます。



「まん延防止」措置のときのさくらカフェの飲食風景

緊急事態宣言の間はテイクアウト販売に限定して営業してまいりました。9月いっぱい宣言が解除されれば、「茶屋テラス」及び「さくらカフェ」での飲食を再開することにします。

新規感染者数が充分下がりきらない中で、このままでは次の感染の波がさらに大きくなるとの見方もあることから、感染対策を怠ることはできません。

そこでお弁当などの飲食を再開しますが、ご利用の皆様には以下の内容にご協力いただきますようよろしくお願い致します。

これまでどおり検温、マスク着用、手指の消毒、さくらカフェへの入店は6名、テラスでの飲食も4名を最大として運用致します。

フードバンクからのご支援

様々な理由で処分されてしまう食品、口スを防ぎ、有効活用をしようという活動です。私たちも協力しています。

金沢区社協から、米とカレーの定期的支援があります。「さくら食堂」で活用しています。

横浜市フードバンクから、地域の子ども達へと120kgのお米の提供がありました。9月24日の「さくら食堂」で一人用3kgに小分けして配布しました。

今後とも、このような支援が出た場合は、広報紙や店頭掲示でお知らせします。ご利用ください。



お客様同士の間隔を確保するため、指定したお座席をご利用ください。

アクリル板の設置にもご協力をお願いします。

食事の際は、できる限り黙食を基本とし、お話をする場合はマスクの着用をお願いします。

さくらカフェでの飲食は一時以内をめぐりにご利用願います。

以上、ご利用の皆様にはいろいろご不便をおかけしますが、感染封じ込めへの対応ということでご理解をお願いします。



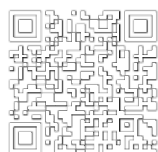
【地域の方々からのご支援、ありがとうございます】
先月も皆さんから食材の寄付がありました。お米(いさん)、カレー(Ｎさん)、ゴーヤ(Ｋさん)、大葉・昆布(いさん)です。いつも助かっています。

西柴ショッピングセンター

今年のハロウィンもちょっと控えめ

今年も規模を縮小します。感染対策を行なった上で、小学生、未就学児を対象に、ハロウィンイベントを開催します。開催方法はホームページで公開します。応募フォームよりお申し込みください。

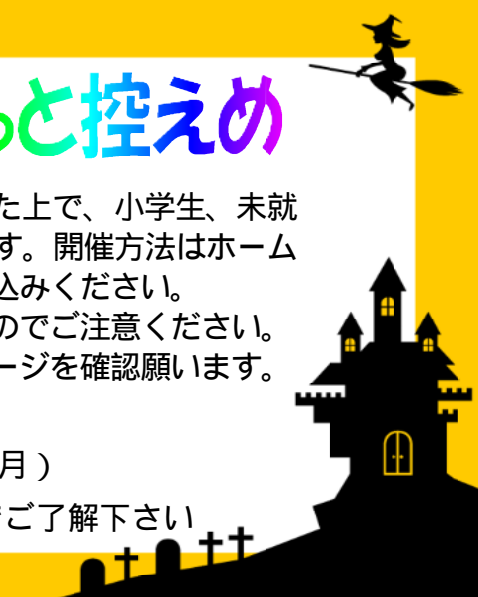
店頭での申し込みは受付けていませんのでご注意ください。感染状況によっては変更もあります。ホームページを確認願います。



「さくら茶屋」ホームページQRコードです

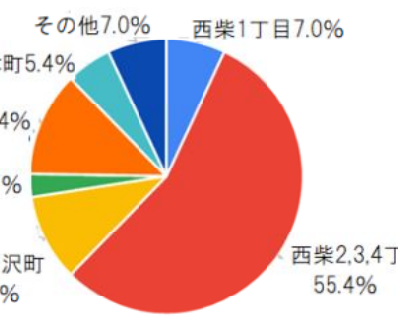
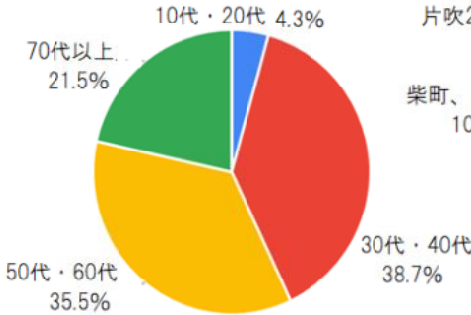
開催日：10月27日(水)
申し込み期間：10月1日(金)～4日(月)

応募者多数の場合は抽選となりますのでご了解下さい



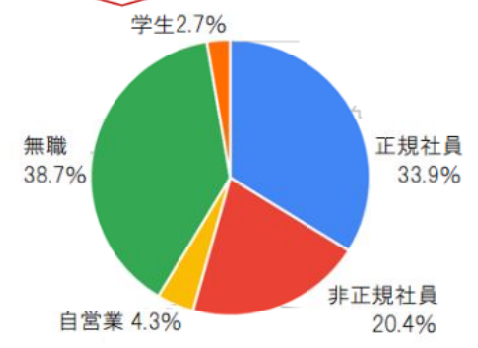
この7月から8月にかけて皆さんにご協力いただいたアンケート結果(一部)の速報です。回答者数は190名。

【年齢】現役世代の方々の声が全体の3/4を占めており、期待どおりの分布でした。



【居住地】西柴団地にお住いの方が6割を超えています。長浜や谷津の方も含め、地元の声が寄せられました。

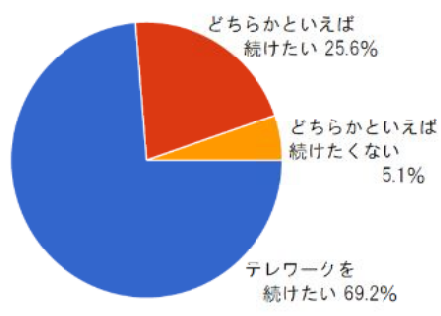
【職業】正規社員の中で一番多くを占めるのは30~40代(約6割)の方で、非正規社員の中で多く占めるのは50~60代の方でした。



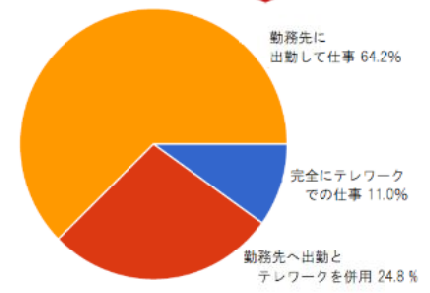
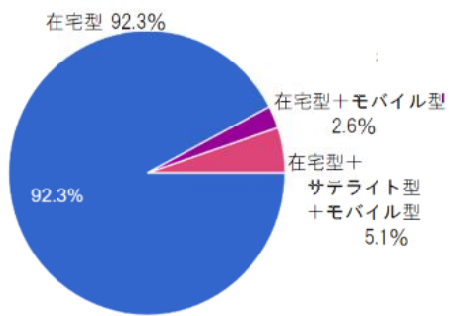
今回アンケートは質問項目も多く、全てを紹介することはできません。そこでこの号では「テレワーク」について概要を掲載します。新型コロナ対策として、経済産業省が求める「出勤者数の7割削減」というテレワークの協力要請に、職種によってはなかなか応えられていない実情が伺えます。但し、テレワークは行なっている人だけでなく、行っていない人でも30~40代の若い層でテレワーク志向が強く、今後増えていく傾向にあるのかも知れません。

【働き方=テレワークの実態】(109名が回答)「勤務先に出勤して仕事を」するという方が正規社員では51.7%、非正規では86%おられました。テレワークはあまり行なわれていないようです。一方、自営業については、完全テレワークという方が5割に達しています。

【テレワークの今後】現在テレワークをしている方は多くの方が継続したいと答えています。一方勤務先に出勤している方々は消極的でした。

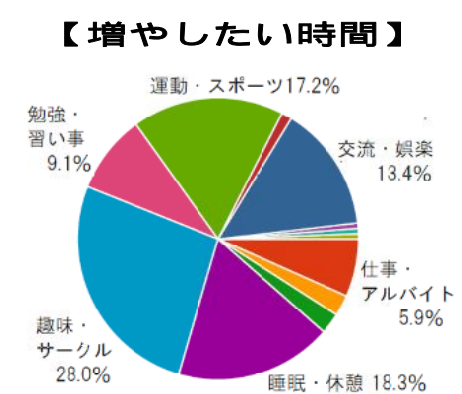
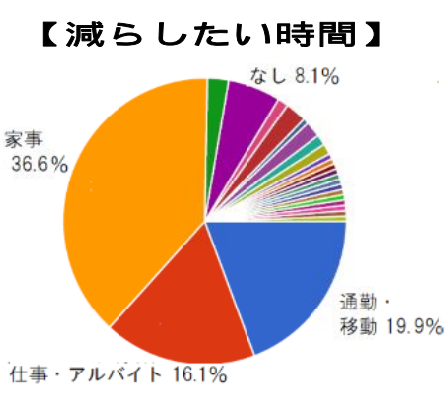


【テレワークの形態】(39名が回答)圧倒的に「在宅型」で行なわれています。一部サテライト型を利用されています。



【テレワークの内容】
・在宅型=自宅でテレワークを行う
・サテライト型=自社の他事業や地域の共同利用型オフィスで行う
・モバイル型=外回り先、喫茶店、図書館等、また移動中に行う

【ライフスタイルをお聞きしました】一日の中でもっと増やしたい時間(右グラフ)、減らしたい時間(左)を聞いています。増やしたいのは10~40代は、「睡眠・休息」。30~70代は「趣味・サークル活動」。減らしたいのは、10~20代は「通勤・移動」、30~70代は「家事」という結果です。アンケートの男女比が1:3ということも影響しているのでしょう。



今回お知らせした以外にも、地域とのかかわり、さくら茶屋での利用、居場所のニーズなどについてもお聞きし、貴重なご意見もいただいています。今後もそれらの内容についてはできる限り、報告していく予定です。



さくら
Chaya Cafe
Salon / Other

さくら茶屋 TEL/FAX
045-516-8560
さくらカフェ TEL
045-877-3866

書道家・中澤瑠光さん指導による

ルーマニアと書道交流

今年3月に、オラデア（ルーマニア）の日本文化センターと西柴地域の子も達が、インターネットを使用して国際交流を図りましたが、今回2回目の交流を8月28日実施しました。内容は、日本の文化「書道」がテーマです。寺前在住の中澤瑠光さんにご指導いただきました。



ルーマニアからレターが届きました

書道教室については有難うございます。このイベントは美しく、インパクトのあるものでした。参加者は、あなた方の演出にとっても喜んでいました。書道マスターはすごかったです。書き方についての指導は印象的でした。他のイベントにも期待したいです。あなた方のお力添えと献身に感謝を申し上げます。

アウレリアン・モーカン 責任者

【生徒さんから（内容は途中略）】

- ・本国から“日本の趣向”を得ることができました。私たちの期待をはるかに超える内容でした。
- ・漢字の練習は素晴らしかったです。中澤先生は全てを完全に説明くださいました。また期待して参加したいです。
- ・私は、習字が好きになりました、何故なら日本や習字について新しいことを学んだからです。



「スパーマリオ」にたとえ、走ったり、

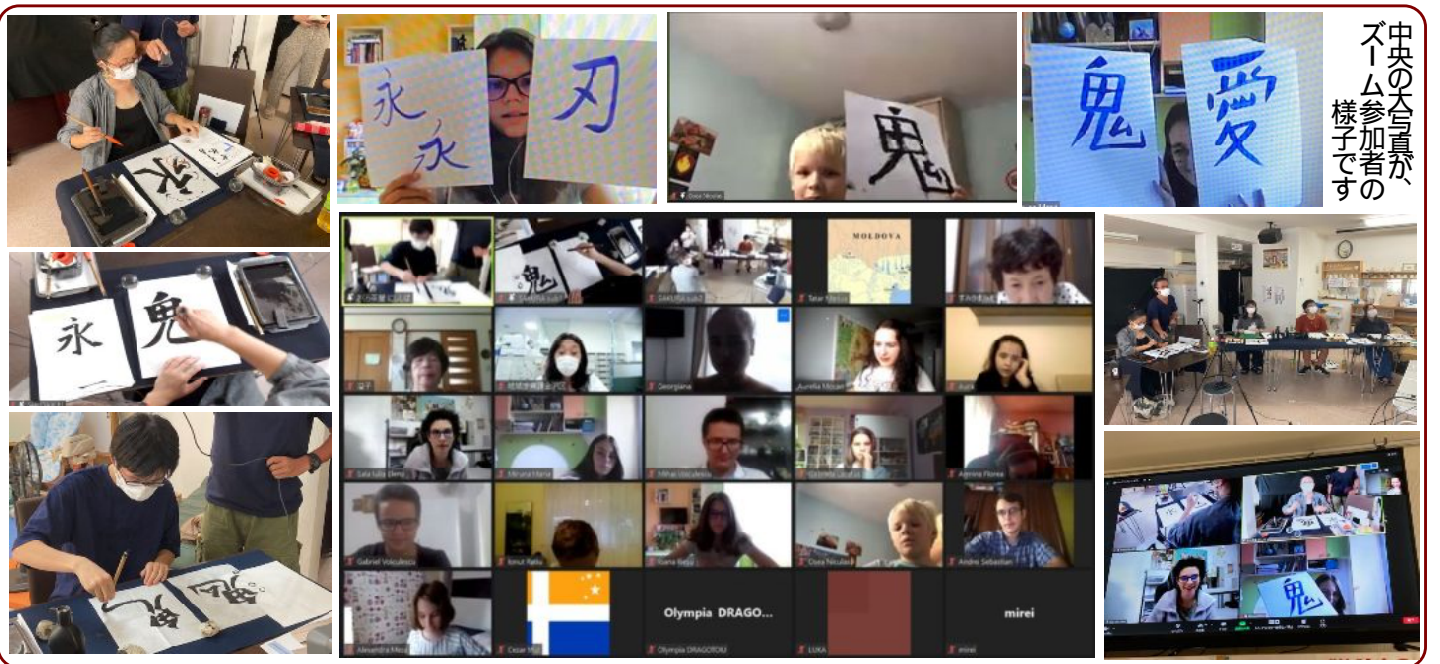
8種類の技法がすべて含まれているという「永」の文字の書き方を実演しながら解説します。ユニークなのが子ども達にも親しめるように筆の運びを「スパーマリオ」

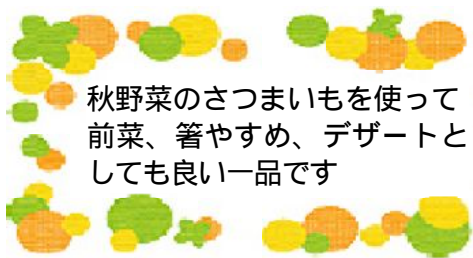
「桜」「愛」「桂」「欄干」等々、先生と生徒さんがそれに応えて書いているところも映像で送りました。

その後は、道具の片付け方、生活の様子なども交えた交流と進んだ2時間でした。年2回ほどですが、今後の交流継続も確認して、この日の企画を終えました。

インターネット・ズーム機能を利した交流です。ルーマニア側は全員家庭からの参加で当初の予定を大幅に上回る18名が参加、日本側は、先生と生徒さん5名、それとスタッフ「さくらカフェ」に集合、その他ズームによる見学者が5名という参加状況でした。

ジャンプしたりと言いながら筆を走らせポイントを伝授します。日本の生徒さんが、それにならって書く映像をネットで流します。その応用編で「刃」「鬼」の文字に進みます。「鬼滅の刃」がルーマニアの子も達にも人気のあることから選んだ文字です。書いた子ども達にカメラの前に映してもらいましたが、はじめて書いたとは思えぬほど上手な出来栄でした。先生から沢山のお褒めの言葉が贈られていました。





秋野菜のさつまいもを使って
前菜、箸やすめ、デザートと
しても良い一品です

フルーツ きんとん



【 作り方 】

さつまいもを輪切りにして、厚く皮をむき、水に入れてアクを抜く。

リンゴは皮つきのまま、果実は存在感のある程度の切り方に。

さつまいもをやわらかく煮る。

火を止めたら、煮汁の残りを完全に捨て、さとう、パインシロップを入れ、再び火をつけ、木ベラでペースト状になるくらいまで、こがさないよう練り上げる

充分冷やして、レモンのしぼり汁、レーズン、果実を混ぜ合わせる。

【 材料 】

- ・ さつまいも 400g
(厚めに皮をむいたもの)
- ・ パイナップル缶 1缶
 - 果実 3枚
 - つけ汁 100cc (足りない時は水を加える)
- ・ リンゴ 1/4切
(赤いきれいな皮が良い)
- ・ キウイ 1ヶ
- ・ レーズン 50g
- ・ レモンのしぼり汁 小さじ1
- ・ さとう 90g



10月1日「さくら茶屋」

偶数月の1日に実施していたお赤飯販売。しばらくお休みしていましたが10月1日(金)は実施します。事前予約を受け付けます。「さくら茶屋」までお電話ください。



10月開催のイベント

さくら食堂(10月8日と22日)
カレーのテイクアウト、予約が必要です。当日予約は受付けませんので前日まで電話かメールで申し込み下さい。受取りの時間は17時から18時半の間でお願いします。

Email: sakurachaya2448@gmail.com

さくら茶屋電話: 045-516-8560

げんきライフ(毎週月曜と木曜の午前中開催)
介護予防・生活支援事業で、参加には事前登録が必要です。参加ご希望の方はお電話でご相談下さい。

折り紙教室(10月4日13時開始予定)
人数を制限して開催します。尚、緊急事態宣言が継続されている場合はお休みします。

ポールウォーキング(毎週土曜、朝方に変更)
10月から「さくら茶屋」前10時集合に変更となります。雨天中止、怪しい場合は集合時に可否を決めます。

とことこラボキッズ(10月19日10時半開始予定)
定員は5組までで、事前予約が必要です。予約、調整、キャンセルはすべて「とことこ=045-780-3205」にお電話ください。10月の予約は10月5日から開始します。

ズーム利用の「歌の集い」 左記事を参照ください
14時開始から約1時間半、参加時間も退出時間も自由です。今後、毎月定例開催できるよう調整していきます。

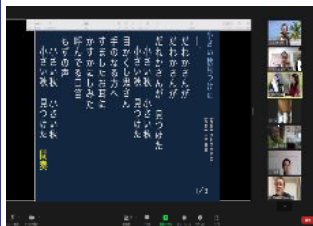
西柴シェアオフィス研究会(10月2日15時から)
内容はアンケート分析と今後の取り組みです。ズームにてのリモート開催、参加ご希望の方は電話かメールをお願いします。

10月中止のイベント

さくら体操 さくら句会 包丁研ぎ 先ず飲もう会
以上の催しは、10月中止致します。

完全リモート「歌の集い」って?

「歌の集い」ってどんな形態でやってるの?との質問にお答えします。



コロナ騒動以前は30名ほどが「カフェ」に集合し、健康歌声サロンの方々の伴奏に合わせ昭和歌謡等を合唱していました。

コロナ禍ではそれはかなわず、インターネットで各家庭を繋ぎ行ないます。そのためパソコンかスマホが必要で、ネットに接続し上の写真の様に画面に出る歌詞を見ながら、各家庭で歌っていただきます。

誰にも気兼ねせずに!、自分の声を流したくない、顔出しはNGということも操作で選べます。

歌うだけでなく、鑑賞曲として田中かおりさんのピアノ演奏(下の写真)なども楽しめます。

10月は20日(水)14時開始 参加ご希望の方は、「さくら茶屋」まで電話かメールをお願いします。

環境づくりの相談もお問い合わせください。

